

令和3年8月5日

全国公立学校教頭会研究大会
佐賀大会参加者の皆様

佐賀大会実行委員長 小川 裕子

佐賀大会参加へのお礼

盛夏の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、皆様には、令和3年8月3日、4日に開催いたしました、第63回全国公立学校教頭会研究大会佐賀大会にご参加いただき、大変ありがとうございました。おかげさまで、3日は1700名程、4日には1800名程の参加者が佐賀発信の研究大会に参加してくださいました。本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

1日目の記念講演では、野球評論家で元広島東洋カープ監督の緒方孝市様をお迎えし、「組織を活かすマネジメント」という演題で、これまでの監督の経験を活かしたお話は、私たちがそれぞれの学校でどう組織力を高めていくかを重ね合わせて考えることができたご講演だったかと思えます。

シンポジウムでは、コーディネーターの富吉賢太郎様が、シンポジウムテーマ「高い志 豊かな心 切り開く未来」に沿って、日本画家の中島潔様、坪田塾の坪田信貴様、竹下製菓社長の竹下真由様といった立場の違うシンポジストの方の話をうまくまとめていただきました。

私たちは、立場の違う方の話を聞くことで、想像力を掻き立てられます。この想像力が、今後何かを創造していくことにつながればと切に願います。

2日目は、Zoomによる10の分科会別協議会を行いました。各分科会での全体会と、さらに20のブレイクアウトルームに分かれてのグループ協議の行き来が心配されていたところですが、1回目は少し時間がかかりましたが、何とか全体会とブレイクアウトルームの切り替わりもうまくいきました。また、各ブレイクアウトルームで真剣に話し合いが行われている様子に感激いたしました。参加者お一人お一人の意識が高く、中身の濃い話し合いになっているのを感じました。分科会別の協議会ができたのは、参加者の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

今後、佐賀大会で得られたことを周りの先生方と共有していただければ幸いです。

全国公立学校教頭会佐賀大会にご参加いただき、本当にありがとうございました。今後の先生方のご活躍を心より祈念しております。

いつの日か、佐賀においでいただける日を楽しみにしております。